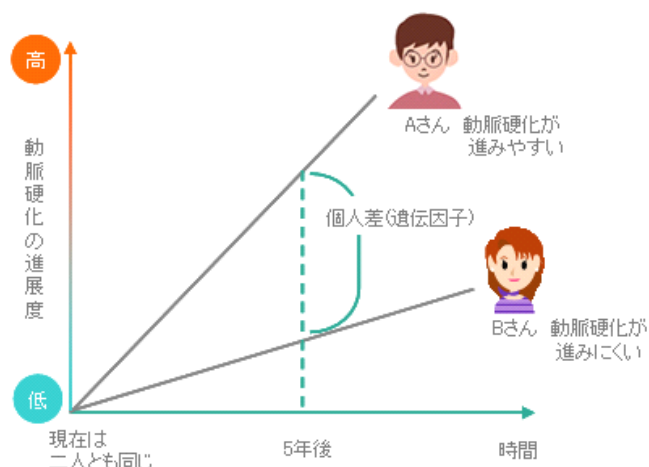


-遺伝子検査-

1. メタボリックシンドローム・生活習慣病 遺伝子検査

動脈硬化、心筋梗塞、脳梗塞、糖尿病などの生活習慣病発症の要因の一つが、個人の持つ「**遺伝的要素**」です。**生活習慣病に関する約60種類の遺伝子**を調べることで、体質に合った運動・栄養法を知ったり、動脈硬化や糖尿病の発症リスクを予測したりすることが可能になります。

例えば、メタボリックシンドロームを指摘されたAさんとBさんが、同じ食事や運動を行っていたとしても、遺伝因子の違いで、将来、動脈硬化の進みややすさや心筋梗塞・脳梗塞の起こりやすさに違いがあることがわかってきています。



健康への努力をより効果的にするために…

生涯 変わらないあなたの遺伝子を調べませんか？ 検査は簡単、採血のみです。

① **メタボ改善 運動・栄養プログラム**

一人ひとりの遺伝情報に合わせた有効な栄養・運動プログラムを作成し、アドバイスします。

② **動脈硬化・心筋梗塞・脳梗塞の発症リスク**

遺伝子と生活習慣のデータを解析することによって、動脈硬化の進みややすさ、心筋梗塞・脳梗塞にかかりやすさを調べ、効率のよい予防対策を提案します。

③ **糖尿病合併症の発症リスク**

血糖値に異常がみられたら、糖尿病の合併症である、腎機能障害や網膜症の遺伝子にかかりやすさを調べて、早めに対策をとることが重要です。

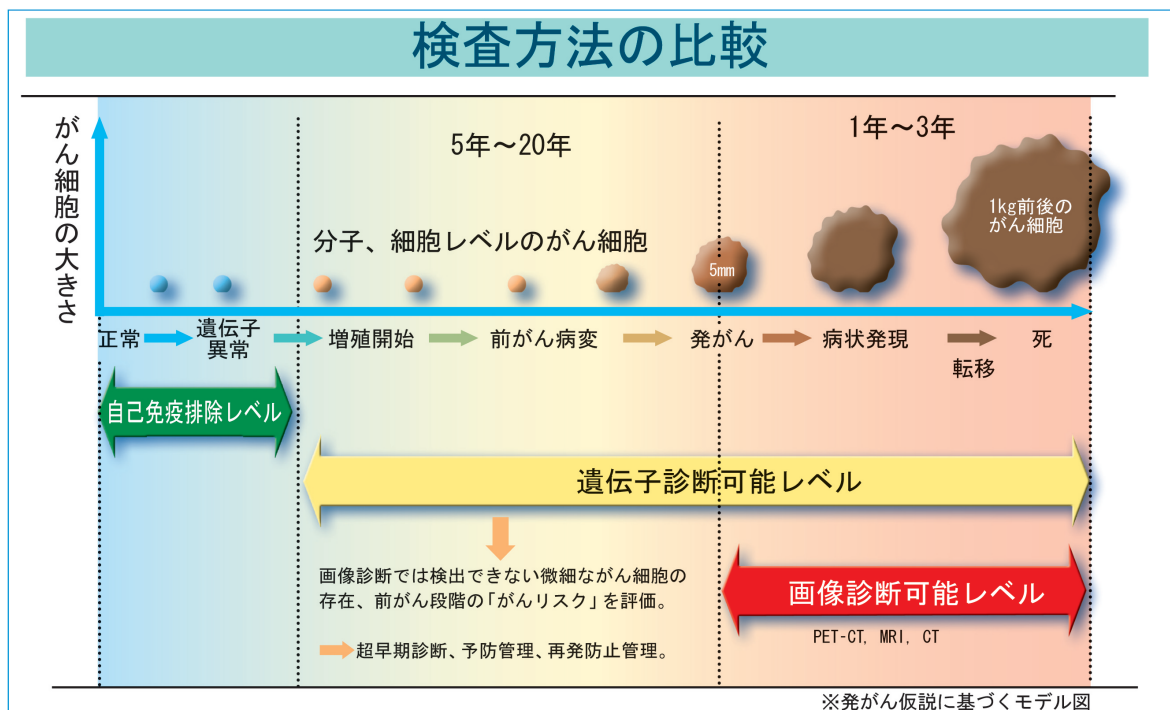
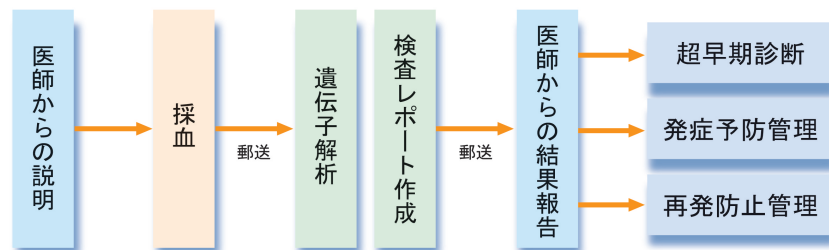
料金:①、②、③—各4万円。2項目以上を同時に受ける時は、2つめ以降は、各2万円。約1ヶ月半で結果がわかります。詳細はサインポスト社(<http://www.signpostcorp.com>)まで

新札幌 恵愛会病院

2. 遺伝子検査による がん超早期診断プログラム

すでに“がんを発症しているか”どうかは、従来の画像診断などのがん検診で発見されます。超早期がん、がん発症前のリスクの検査は遺伝子検査で調べられます。

がんリスクの標準コースでは、体内に潜むがん細胞から遊離したフリーDNAの濃度解析ならびに、がん関連遺伝子が過剰発現しているかを評価する遺伝子発現解析(60遺伝子)を行います。これらにより、現時点で体にがんが潜むリスクを段階的に評価します。精査コースでは、これらに加えて、突然変異解析(2-7遺伝子)・メチル化解析(15遺伝子)の検査を行い、がん関連遺伝子のさまざまな異常を調べ現時点でのがんのリスクを評価します。



料金:標準コース 15万円、精査コース 25万円。約3週間で結果がわかります。詳細はジーンサイエンス社 (<http://www.genescience.jp>) まで

新札幌恵愛会病院